

今月のコラム

年頭所感

NPO法人ガーデンを考える会 会長 上野 和治



新年明けましておめでとうございます。

昨春より『ガーデンを考える会』の代表を仰せつかり、あっという間の半年でした。

今年も皆様方の力をお借りして、微力ながら精一杯頑張りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

世界に目を向けますと、昨年イギリスはEUよりの離脱宣言をし、アメリカの大統領選ではトランプ氏が当選となりました。誰もが予想もしなかった方向に向かっているように見えます。今後、私たちの生活にどのような影響が現れるか、慎重に見守っていく必要があると思います。

日本国内では東日本大震災以降、最大規模の熊本地震（4月14日M6.5、16日M7.3）が起これ、その後の余震もM3以上が何百回と続いています。そして山陰地方で鳥取県中部地震（M6.6）が発生し、また近畿圏内でもM4以上の地震が数回続いているという状況です。日本は世界有数の火山国で、国土面積は世界の1%にも満たず、M6以上の地震発生率は2割以上といわれています。私たちはこのような国に住んでいるという自覚と対策を常日頃から立て、相互扶助の考えで日々防災意識を持って生活をおくらないといけません。

国内園芸消費に目を向けますと、下支えをしてきた50歳以上の方々の高齢化が進むと同時に、昨年人口全体でも減少に転じるという状況になりました。人口減少に転じる前に高齢化率が進むと一時的に園芸ブームが起これると少し期待していましたが、全くそのような兆候もなく、厳しい状況が続いています。これは明らかに業界の怠慢と捉えるべきで、我々の動きに猛省を促すべきです。B to BからB to Cと叫ばれて久しいですが、我々業界人が真摯に消費者と向き合っていない結果ではないでしょうか？消費者は正直です。ここ5年で消費者を取り巻く環境は大きく変わり、有職既婚女性が台所に立つ時間は昔に比べ大きく減少し、1日40～50分といわれています。本当に自分たちに必要なもの、役に立つもの、楽しい物には敏感に反応しますが、給与所得者の実質可処分所得が上がらない中で、主婦の労働力がお小遣い稼ぎから生活費、教育費に代わってきているのです。そのような時間、所得の厳しい環境の中で園芸を楽しんでもらうにはどうすべきか？業界あげて正面から立ち向かわないと、小手先で解決はできないと思います。業界大手メーカーにとって、趣味の園芸は食分野に比べるとあまりにも小さいのでしょうか。我々業界人は他力本願ではなく、生産者、卸、造園、専門店など混成で、一丸となって取り組んでいく必要があるとおもいます。個々には小さなことでも、業界としては見逃すことのできない大きな課題です。積極的に消費者の気持ちを掴まないといけません。

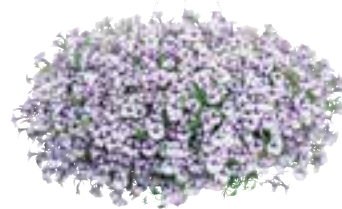
今年は皆で園芸業界が思い切って値上げのできる年にしたいものです。消費者の皆さんから『生き物を扱っているのに園芸商品は安過ぎますよ！』と言われるような、見せ方、売り場作りを考えないといけません。売り場には十分手を入れ、知識のある人材を投入し、工夫された店づくりに日々心がければ、園芸復活の日はそう遠くはないのではないのでしょうか。



園芸業界ニュース

日本フラワー・オブ・ザ・イヤー 2016 決定

ジャパンフラワーセレクション2016-2017の年間入賞107品種中から各部門1品種決定するフラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)、日本フラワービジネス大賞の合同授与式・特別講演・交流会が12月5日学士会館において開催された。<http://www.jf-selections.net/>



ミニブルースターのハンギング

- ・切り花部門 「ダリア NAMAHAIGE チーク」 受賞者:秋田県、育成者:鷲澤幸治
- ・鉢物部門 「アジサイ 銀河」 受賞者:島根県、育成者:島根県
- ・ガーデニング部門 「ペチュニア スーパーペチュニアビスタ ミニブルースター」 受賞者:(株)ハクサン、育成者:Plant21LLC

園芸業界ニュース

「ガーデンセラピーとは」11月16日開催

(一社)ガーデンセラピー協会主催「第一回専門セミナー」が11月16日、東京のTKP市ヶ谷カンファレンスセンターで開催され、「ガーデンセラピーとは」をテーマに、庭が心身に及ぼす影響について、学術領域の専門講師から具体的な講演があった。

【住宅や庭における植物の癒す役割】

講師は、緑の分野と人の健康を扱う分野を融合して、庭や植物が人に与える影響について研究している千葉大学大学院園芸研究科緑地環境学コース環境健康学領域 岩崎寛准教授・農学博士。



挨拶する高岡理事

【住まいの健康に役立つ緑の活用法とその効果】

講師は東京都市大学総合研究所環境学部併任 飯島健太郎教授・農学博士。

講演に先立ち同協会理事長の高岡伸夫氏(株)タカショー代表取締役社長)より「経済性・合理性・効率性から、人間性・共存性・地域貢献などへ経済の主軸がシフトしていくなかで、心身の健康価値をあげる住宅と庭が求められている。業界の生き残りをかけて造園、エクステリア、植物など各分野の連携、そして産学連携を進めていかなければならない」旨挨拶、ガーデンセラピーの基本的な考え方と国内外の事例紹介があった。

園芸業界ニュース

第3回屋内緑化コンクール2016 表彰

国内の屋内緑化率100%を目指し、緑化企業などで構成する屋内緑化推進協議会(前田悟会長)は、国内の優れた屋内緑化事例を表彰する「第3回屋内緑化コンクール2016」を実施、87点の応募中、作品部門7点、緑の取り組み部門2点の合計9点を表彰した。農林水産省生産局局長賞は、利用者に対する「おもてなし」「やすらぎ空間」を求め、ターミナル施設に緑化空間をつくり、滞在を快適に過ごせる空間として整備したバスタ新宿。2017年の募集は1月から。



農林水産省生産局局長賞
受賞作品:バスタ新宿 屋内緑化(東京都渋谷区)
受賞者:国土交通省関東地方整備局 東京国道事務所/株フジタ東京支店/株日比谷アメニス/株グリーンバル



一般社団法人日本インドア・グリーン協会理事長賞
受賞作品:植物工場レストラン
野菜ディスプレイ(沖縄県豊見城市)
受賞者:株ジェイシーシー/
株グリーンウインド



公益社団法人日本家庭園芸普及協会会長賞
受賞作品:あたらしい植物の居場所
(東京都千代田区)
受賞者:神奈川県横浜市/
大和リース(株)東京本店



2017年上半期園芸業界イベント情報

会期/イベント名	会場/内容	問合せ
1/5(木)~9(月・祝) サンシャインシティ世界のらん展2017	池袋サンシャインシティ 文化会館2階(豊島区) 個別出展株数は国内最大規模の約1300株を誇るラン展。	046-851-2030
1/21(土)~3/5(日) 淡路夢舞台ラン展2017	兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館(兵庫県淡路市) 西日本最大規模の蘭展。1000㎡の空間を1万株の蘭が彩る庭、希少蘭など展示。	0799-74-1200
1/28(土) ブルーミング・フォーラム2017 園芸 研究会 合同セミナー	アネックスパル法円坂なにわのみやホール(大阪市中央区) 「これからの園芸を考える〜園芸が豊かな暮らしをつくる〜」をテーマに講演2題とパネル ディスカッションを予定。	06-6915-0171
1/29(日)~2/6(月) テーブルウェア・フェスティバル2017	東京ドーム(文京区) ハイセンスな消費者が集う食器・テーブルウェアの展示会。花業界からの出展もあり。	03-5800-9999
2/1(水)~3(金): LIFE×DESIGN、2/8(水)~10(金) 第83回東京インターナショナル・ギ フト・ショー春2017	東京ビッグサイト(江東区) 日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市。2/1~3は「Gift Show LIFE×DESIGN」 と題し「暮らしデザイン新時代」をテーマに、より高度な専門性で開催。	03-3843-9851
2/3(金)~5(日) 第66回関東東海花の展覧会	サンシャインシティ文化会館(豊島区) 関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する日本最大規模の花の展覧会。	028-623-2329
2/4(土)~12(日) 沖縄国際洋蘭博覧会2017	海洋博公園熱帯ドリームセンター(沖縄県本部町) 約2万点のランが展示される国際規模の蘭イベント。	0980-48-2741
2/4~8(6日休):前期、後期:2/10~13 第91回国風盆栽展	東京都美術館(台東区) (一社)日本盆栽協会の主催する歴史と伝統ある盆栽展。入場料1000円。6日は休館日、9日は展示替で休み。	03-3821-3059
2/11(土・祝)~17(金) 世界らん展日本大賞2017	東京ドーム(文京区) 世界各地のランを一堂に集めた国内最大級のランの祭典。	03-3591-0551
2/17(金)~19(日) 第15回クリスマスローズの世界展	東京・池袋サンシャインシティ(東京都豊島区) 日本各地の生産者によるオリジナル交配品種の展示・直販・セミナーのほか、雪割草・原種 シクラメン・すみれなど早春を彩る花々の展示販売など。	03-3989-0312
2/21(火)・22(水) TAKAMATSU スクール2017	柏の葉カンファレンスセンター(千葉県柏市) 花の生産・販売に携わる関係者のためのセミナー。国内外から著名な講師を招き21日はディスプレイ方法を体験す るワークショップ、22日は「ネット」で広がるビジネスチャンス。をテーマにした専門店と生産者向けセミナー。	04-7199-8131
2/23(木)~27(月) とうほく蘭展&バラとガーデンフェス タ2017	夢メッセみやぎ(宮城県仙台市) 23回目を迎えるバラ展示・ラン展・ガーデニングショーを同時に展開する花の祭典。今回、 花卉やガーデン関連グッズのブース新設。	022-211-1332
2/25(土) 第33回花卉懇談会フォーラム	東京農業大学 世田谷キャンパス(世田谷区) 園芸についての情報交換や交流を行う懇談会。「植物を活用した環境対策を探る一花業界の 知らない植物の活用法」をテーマに開催。	kakikondankai@gmail.com
3/7(火)~10(金) JAPAN SHOP2017/ 建築・建材展	東京ビッグサイト(江東区) 店舗・施設の空間づくりのための最新情報・製品が集まる店舗総合見本市。建築総合展同時開催。	03-5777-8600
3/15(水)・16(木) 第57回大阪インターナショナル・ギ フト・ショー春2017	大阪マーチャングッズ・マート(大阪市中央区) 西日本で唯一の雑貨と販促品の展示会。	06-6263-0075
3/17(金)~19(日) 第1回ライフスタイルビジョンforシニア /第17回JAPAN ドラッグストアショー	幕張メッセ(千葉県美浜区) 元気なシニアのライフスタイルをトータルにサポートする初開催のイベント。来場動員数12 万人を誇る「JAPAN ドラッグストアショー」と同時開催。	03-3525-4040
3/25(土)~6/4(日) 第33回全国都市緑化よこはまフェア	神奈川県横浜市各所 横浜市が先進的に行ってきた緑の取組の成果をアピールし、横浜ならではの「美しい花と緑 豊かなまち横浜」を発信する。	
4/1(土)~3(月) 第27回 2017日本フラワー&ガーデ ンショウ	パシフィコ横浜(横浜市西区) 家庭園芸に関する様々な情報を発信する総合園芸パブリックショウ。「花を楽しみつくす〜 家族で体験!花と緑の3日間〜」をテーマに会場面積を拡大して開催。	03-3249-0681
4/13(木)~16(日) 第2回フレイエみらい花フェスタ	久屋大通庭園フリエ(名古屋市中区) ガーデニングコンテスト、草花市場、ガーデニンググッズ販売、セミナー、主催者展示他。	052-243-0511
4/14(金)・15(土) エクステリア・エキシビジョン2017	東京ビッグサイト(江東区) 日本を代表するエクステリアメーカーが一堂に集う、日本最大級のエクステリア専門展示会。	03-6826-4128
4/27(木)~30(日) 第8回世界盆栽大会inさいたま	さいたまスーパーアリーナほか(さいたま市、大宮市) 世界中の盆栽作家が一堂に集いデモンストラーションを行う。	http://world-bonsai-saitama.jp/
4/22(土)・23(日) フラワードリーム2017in東京ビッグサイト	東京ビッグサイト(江東区) 花き関連資材メーカー・商社が一堂に会し切花・鉢物・苗木・花関連商品の展示・販売。	03-5496-0369
5/12(金)~14(日) エクステリアフェア2017 in 九州	福岡国際センター(福岡市博多区) 植栽や門廻り、カーポート、サンルーム、テラスなど最新のエクステリア・ガーデンアイテムを通じ、ライフスタイルを提案。	092-411-5751
5/12(金)~14(日) 第31回 日草展	上野グリーンクラブ(台東区) 上野グリーンクラブに於ける、最大の山野草展示即売会、全国の愛好家や山野草業者が参加。	0266-61-1830
5/12(金)~17(水) 第19回 国際バラとガーデニングショウ	西武プリンスドーム(埼玉県所沢市) 世界のバラと美しいガーデニングを紹介する国内最大規模の祭典。	03-3206-2644
5/23(火)~26(金) 2017NEW 環境展/2017 地球温暖化防止展	東京ビッグサイト(江東区) 各種課題に対応する様々な環境技術・サービスを一堂に展示情報発信する。	03-3262-3461
6/1(木)~3(土) 第13回福岡インターナショナル・ギ フト・ショー2017	マリメッセ福岡(福岡市博多区) ギフト市場の商談会 最終日は一般入場可。	03-3843-9901
6/2(金)・3(土) 第8回エクステリア&ガーデンフェア名古屋2017	ポートメッセなごや(名古屋市中区) 中部地区最大級のエクステリアとガーデンの総合展。	052-931-0031
6/8(木)・9(金) 第12回関西エクステリアフェア2017	インテックス大阪(大阪市住之江区) 関西地区最大規模のエクステリア総合展示会。	03-6457-8732
6/8(木)・9(金) 住宅ビジネスフェア2017	東京ビッグサイト(江東区) 住宅設備・建材、工務店支援、販売促進をはじめとする住宅関連業界専門のビジネス商談会。	03-6869-6352
6/8(木)~11(日) 住スタイルTOKYO2017	東京ビッグサイト(江東区) 住まいの専門家による、住まいづくりに役立つ情報やトレンド情報を発信。家をつくりたい 家族と、家づくりのプロとが「会話」する場を提供。	03-6869-6352
6/9(金) NPO法人ガーデンを考える会 平成29年度通常総会	東京 総会、総会記念セミナー	052-571-7911
6/14(水)~16(金) Interior Lifestyle Tokyo	東京ビッグサイト(江東区) 東京から世界へ向けて「ライフスタイルを提案する」インテリア・デザイン市場のための国際見本市。	03-3262-8456



12月 定例理事会に参加して

株式会社ナカヤマ 細江 紀尚

明けましておめでとうございます。

12月6日 大阪 道頓堀でガーデンを考える会の理事会があり、お誘いを受けて飛び入り参加したものの理事でもない私が場違いでは?という不安と緊張でいっぱいでしたが皆様にとっても温かく迎えて頂きました。

私のような一会員にとって、理事の皆様は業界をリードする方々、雲の上のような存在(或る面近寄りがない)そんな方々がこれからのガーデンを考える会の在り方や業界の今後について真剣に3時間にも及ぶ熱い議論を交わされました。それは私にとって新鮮で大変有意義な時間でした。理事会の終了後は美味しい料理とお酒で懇親会。その頃になるといつの間にか私も雰囲気になじみ、緊張も消え、皆様方と語り合え、親睦を深められました。

理事会に参加して思うこと

私のように年会費を納めても受身でガーデン会からの配信された情報を見るだけの会員様も多いと思います。普段は各々の仕事でお忙しい理事の方々が会の為に立場や損得を越え活動されてるお姿を知る事が出来、頭が下がる思いでした。

名古屋まで帰る道中、私をお誘いした方が「ガーデンを考える会は参加型」と。

確かに私も今回、参加して会が今まで以上に身近に感じ、少しずつでは有りますが受身から参加への気持ちになりつつあります。会の活動がもっと会員の皆様に伝わり身近に感じ交流が深まれば会の本質が見えて来るのかもしれない、会員の皆様方がもっと気軽に集まれ意見交換、議論、交流する機会を設けて頂ければ幸いです。

今年は私も今より一歩前に出て会のイベントに参加してみようかと。会員の皆様方もイベント等の機会があれば積極的に参加してみませんか、会には私たち会員にとって多くの宝物があるような気がします。

理事会の皆様は真面目ですねえ。懇親会終了後、道頓堀のネオン街に消えていくことなくまっすぐに家路に向かわれました。



業界ニュース

ブルーミング・フォーラム2017 園芸研究会 合同セミナー「これからの園芸を考える」

(一社)フラワーソサイエティー恒例の花流通・生産系セミナー「ブルーミング・フォーラム2017」が1月28日「これからの園芸を考える～園芸が豊かな暮らしをつくる～」と題し、アネックスパル法円坂なにわのみやホールにおいて開催される。講演は

1. 「若い世代につなぐ園芸業界」講師：上野和治氏(ガーデンを考える会会長、レイ・ハウス代表)
2. 「ゆたかな市民生活の実現—生産・流通の場から—」佐藤洋子氏(佐藤洋子花店代表)
3. パネルディスカッション

申込は1月25日締切、(一社)フラワーソサイエティーまで。